

北部研修会報告書
北部学術研究班
学発番号 11-026

平成 23 年 8 月 17 日
報告者 今田 尚文
所属 丹後中央病院
氏名 今田 尚文
連絡先 0772-62-0791

日時：平成 23 年 7 月 22 日 金曜日 19:00 ～ 20:30
会場：西舞鶴：交流センター 第 2 会議室
主題：救急医療における臨床検査の A・B、C はみんなで考えませんか？
～必要な検査情報をよりはやく報告するために～

講師所属：大阪府立三島救命救急センター 検査科

講師名：竹下 仁

分類：専門—検体検査 20 点

全体参加人数：21 人

京臨技会員参加人数：20 人

会員参加人数 20 人

仮会員参加人数 0 人

非会員参加人数 1 人

以下、講演内容など

今回の研修会は大阪府立三島救命救急センター検査科の竹下仁先生に、救急初期診療における臨床検査について講演をしていただいた。初期診療には、病態把握や診断を目的として行われ、迅速性を重視する必要がある。そのためには、患者情報、検査前の準備、パニック値の対処が重要であるという内容であった。

今回の講演で、医師や看護師をはじめコミュニケーションが重要であり、患者情報により私達検査技師が検査データを読み、考え、次の検査へと進めていくことが大切であることを教えて頂きました。この研修会で得たことを日直当直の緊急時に活かしていただければ幸いです。